



高田町内会会長  
宮田 寿雄

## イエローカード（警告）とイエロータオル

令和3年度が始まりました。相変わらず新型コロナ感染症が心配です。自然災害はコロナと関係無しに起こります。今年度高田町内会は災害対策を最重点課題としました。

黄色い「無事ですタオル」を7月初旬全会員さんにお届けします。一方、災害対策の一つは備蓄品の確保です。町内会も毎年少しずつ備蓄品を購入しています。備蓄品の在庫量は僅かです。町内会備蓄量にイエローカードです。町内会備蓄品はあてになりません。この機会に各自災害対策を考えましょう。報道によれば、地震の起こる確率は高く、家庭の備蓄率は低いと言われています。地震ばかりではありません。地球温暖化の影響で水害、がけ崩れ等いろいろ危険がいっぱいです。自助・共助・公助と言われますが、総てイエローカードです。レッドカードが出る前に会員全員が備えを始めて下さい。

※「無事ですタオル」の使用方法

- 1.「無事ですタオル」は震度5強以上の地震が起きた時に使う。
- 2.発災後、無事を確認したら、写真のように「無事ですタオル」をドアノブに括る。
- 3.各自が「無事ですタオル」をドアに括る作業は発災後無事を確認したら、できるだけ早く行う。
- 4.ご近所の皆様と無事を確認し合い、短期間の内にタオルは撤去する。
- 5.この活動は町内会班組織が中心に行う。

— 皆様のご理解とご協力をお願いします —



## 令和3年度の主な活動計画

( ) 内は場所

- 定期活動
- 毎月5日 定例理事会 町内会配布物・回覧物仕分け
  - 日常的な戸外活動 高田小・高田東小・西公園・第四公園でペタンク・グラウンドゴルフの練習
  - 環境美化事業 毎月地区内公園清掃、高田駅前ロータリー定期清掃年3回
- 4月18日(日) 令和2年度通常総会 コロナ禍で書面評決
- 4月24日(土) 班長会(高田研修所) 他に6/23(水) 10/29(金) 2/13(日)
- 6月6日(日) たかたの丘音楽会(高田中)
- 6月11日(金) 高田地区防災拠点訓練(高田中) 他に11/17(水) 1/未定
- 6月 実施日未定 高田東小地域防災拠点訓練(高田東小)
- 7月4日(日) 環境美化事業(早淵川清掃)
- 7月10日(土) 防犯パトロール 他に12/11(土)
- 7月18日(日) 第22回高田地区ペタンク大会(高田小)
- 7月24日(土) 納涼盆踊り大会(高田小)
- 10月10日(日) (仮称)高田地区ふれあい祭り(高田中)
- 11月6日(土) 第36回高田地区グラウンドゴルフ大会(高田中)
- 11月 実施日未定 第9回会員交流会

※まん延防止等重点措置・緊急事態宣言などにより中止にすることがあります。



### 早淵川の土砂撤去と橋の補修

昨年11月頃より早淵川に架かる橋の補修と補強が行われています。高田橋下流では堆積した土砂の撤去も行われました。3月13日の大雨の直後、ペンキも真新しい稲坂橋の背景に、はっきりとした大きな虹が現れました。



## 「高田町連合町内会委嘱団体で活動されている高田町内会選出の委員」

高田町連合町内会委嘱団体で活動されている高田町内会選出の委員をご紹介します。各委員会は、日常的に活動されています。会員のみな様のご協力をお願いします。 ○は新任（敬称 略）

	民生委員児童委員	保健活動推進員	環境事業推進委員
1区	・大場 貴子 ○長澤真理子 ○荒川 進孝 ○小野 文夫 ・宮田 光明 ○桑名 孝治 ・青木久美子	・川島 幸子 ・中尾なつ代 ・木坂 秀子 ○鈴木三千代 ・福原洋一郎 ・西井 千春	・鈴木 昭吉 ・黒瀬 義孝 ○今井 敏博 ○守安 良政
2区	・寺尾 眞喜 ・田中 貞雄 ・矢野 泰秀	・伊藤 靖子 ・作田 敦子 ○熊谷美和子 ○野村 澄子	・大六野純子 ○上田 順子 ○笛田 重喜
3区	・三澤美恵子 ・高沢 芳正	・安達みな子 ・小黒千恵子 ・渡辺トキ子	・門屋 佳子 ○芹田 文夫
任期	2019年12月～2022年11月	2021年度～2022年度	2021年度～2022年度

	スポーツ推進委員	青少年指導員	明るい選挙推進協議会推進委員	家庭防災員連絡員
1区	・富本 正幸	・荒川 進孝 ○村井 善延	・桑名 孝治 ○伊東 政彦 ○鈴木 雅子	・佐野忍い子 ・野水佐知子
2区	・飯田 司恵 ○渡部 恵	・荏原 秀次 ・山口まどか	・須賀直比古	・伊藤いわ子
3区	○荏原 幸男	—————	・宮田 利一 ○宇元 芳男 ○金井 保洋	・世戸 美穂
任期	2021年度～2022年度	2020年度～2021年度	2021年度～2022年度	

## 高田って どんなところ？ -27-

### “麦の秋”

春のある日 畑の広がる高田町を歩いていると、丈の高い青々とした野菜とは違う畑を見つけました。近づいてみると「麦」でした。なに麦か分かりませんが、広い畑に姿勢を正して整然と並んでいました。それから数週間後散歩で再び麦畑を見に行くと、様子が変わっていました。畑全体が薄茶色になっていたのです。そうか、これが「麦秋」なんだ。



#### 山の上たひらに麦の秋となる 大野林火

この句は、高田町にピッタリだと思いました。

隣の畑で作業をしていた方に麦の種類を尋ねると「麦の種類は分からないけど、製粉所に持って行って粉にして食べるんだよ」と言われました。



調べると、「港北区史」に「新田地区の寒素めん製造」という小見出しで「新田地区においても江戸後期ごろより製造が始まったとの伝承があるからこの時期に農家の副業として製造されていたと考えられる。」

大正期には、高田にそうめん製造農家が1戸あったと平井誠二著「わがまち港北」にあり、区域には、七夕をソウメン節供といい、嫁がそうめんを持って実家に帰ったと書かれています。

**編集後記** 人類がワクチンという武器を使うと、敵も変異株で応戦してきます。この一年以上に及ぶ見えない敵との戦争に私たちは疲弊し、本来人類が持つ平和的な心が少し失われていく気がします。今後、この心を少しずつ取り戻していければと思います。今後、町内会活動の記事が多くなることを期待します。(S.K)